

日本共産党 牛尾こうじろう は提案します

4月23日
区政の選択



物価高騰のなか、年金引き下げ、医療や介護での負担増を押し付ける国政から住民生活や事業者の営業を守る、防波堤としての区政の役割が今ほど問われている時はありません。私は、区民や事業者の声や姿に目を向け、耳を傾ける区政の実現を目指し全力をあげる決意です。

プロフィール

1971年福岡市生まれ。1994年東京ビジュアルアーツ卒。2015年千代田区議会議員に初当選。●現在、地域文教委員会副委員長、環境・まちづくり特別委員会委員、公共施設調査・整備特別委員会委員。●家族は妻と3女。●趣味は旅行、料理。●岩本町1丁目在住。

● 子育て支援におもいきって力をそそぎます 3つのゼロ

「子育てへの経済的不安を何とか減らしてほしい」との切実な声を多くいただきます。私はその願いにこたえるため、「3つのゼロ」実現に全力をあげます。(裏面もご覧ください)

- ① 学校給食費をゼロに
- ② 入院給食費をゼロに
- ③ 子どもの国保料負担ををゼロに

● 子どもの遊び場を増やします (裏面もご覧ください)



今年保育園を卒園した三女と

● 尊厳を守る、安心の老後をつくります

- ★ 介護保険料・利用料の負担を軽減します
- ★ 年金で入れる特養ホームにします

● 住民参加と環境にやさしいまちづくりをすすめます

- ① まちづくりは計画段階から、住民参加ですすめます
- ② 地区計画の作成手続き条例を改正し、「住民参加」と「住民合意」を明記します
- ③ 街路樹を生かしたみどりのまちづくりをすすめます

● コロナと物価高騰から商店・業者を守り応援

千代田区独自の直接支援を強めます

千代田区は国や都の施策の範囲内でしか業者向けの支援がありません。他の自治体と段ちがいの財政力を活かし、地域の業者のみなさんを支えます

消費税の緊急減税とインボイスの中止を国に求めます

財源はあります

千代田区では小・中学校の学校給食無償化は2億5千万円あればできます。区が使い残した予算は17億円(21年度)。貯金は約1000億円もあります。財源は十分あります。

ほかにもこのようなことにとりくみます

- さまざまな世帯に応じた家賃補助を拡充します
- 公共住宅を増設します(区営を含む)
- CO2の排出量を増やす大型開発から、環境と人にやさしいまちづくりに転換します

大軍拡・大增税NO! 岸田政権退場の審判を

自民党・公明党の岸田政権は、5年間で43兆円もの軍事費増を計画。他国の領土の奥深くまで攻め込むミサイルの導入のためです。財源に年金や医療のための積立金を流用し、庶民増税もねらっています。維新の会、国民民主党も軍拡推進の立場です。

この1年の増額分の5兆円があれば、全国民の1年間の医療費窓口負担分をゼロにできます。

岸田政権に正面から立ち向かう日本共産党の3人を区政の場に送り、都心の千代田から「岸田政権退場」の審判を下しましょう。

困ったことはお気軽にご相談下さい

TEL 090-2406-7991
メール kushio1971@gmail.com
HP <https://www3.jcp-tokyo.net/k-uhio>

LINE 公式

@kushio1971

「牛尾こうじろう」

区民新聞

2023年4月号外

日本共産党千代田地区委員会の見解を紹介し、●発行千代田区民新聞社 千代田区神田須田町1-30-1-101

赤ちゃんから
お年よりまで

もっとやさしく住みよい千代田区に